

川島大橋 周辺位置図 (岐阜県各務原市)



川島大橋の通行止めにより、上流の「各務原大橋」や下流の「平成川島橋」への迂回を余儀なくされ、川島笠田町の小中学生はスクールバス等による通学の代替や、周辺生活道路の渋滞など生活環境に大きな影響が生じている。

出水時写真比較

【平常時の状況】

令和3年6月15日 11時



流量：約 1 2 0 m³ / 秒
(瀬替え工事前)

【被災時の状況】

令和3年5月21日 14時
水位のピーク

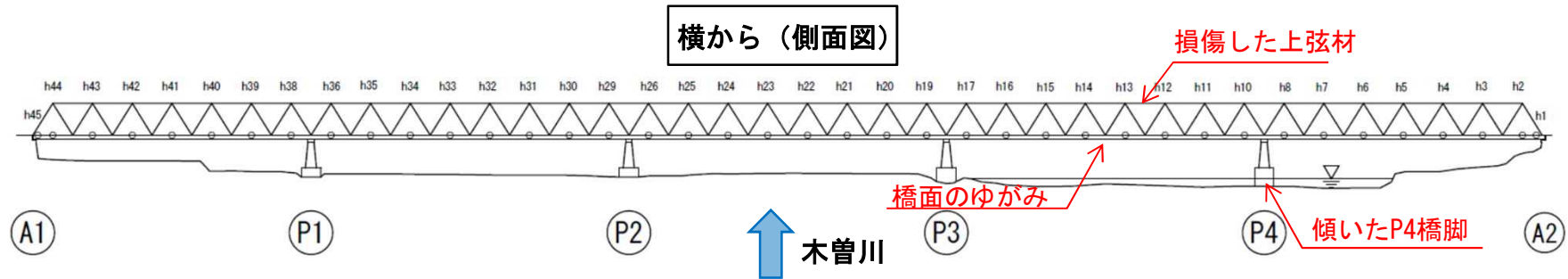
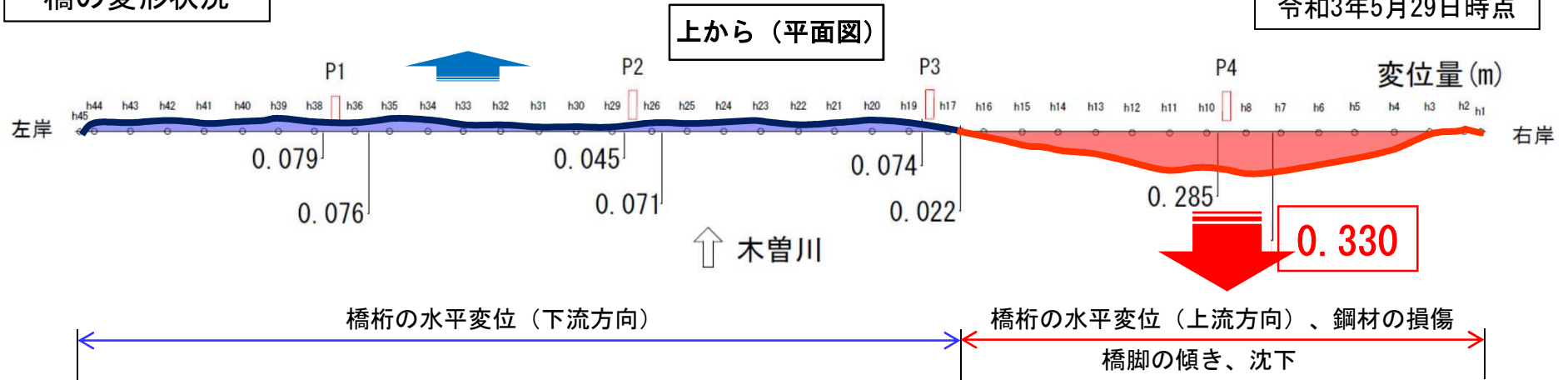


流量：約 6, 3 0 0 m³ / 秒

橋梁の変形状況

橋の変形状況

令和3年5月29日時点



【特に被害が大きい部位の写真】

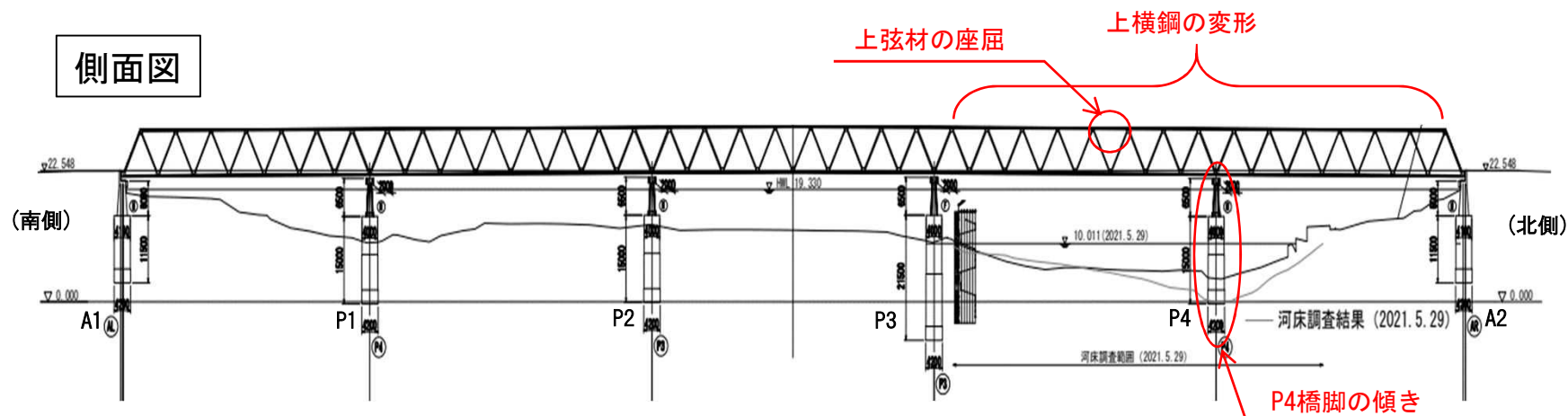
【現 状】

- ・ A1～A2まで桁が連続したひとつなぎの橋である。
- ・ P4橋脚が傾いたことで、橋全体が変形しており、被害は広範囲に及んでいる。

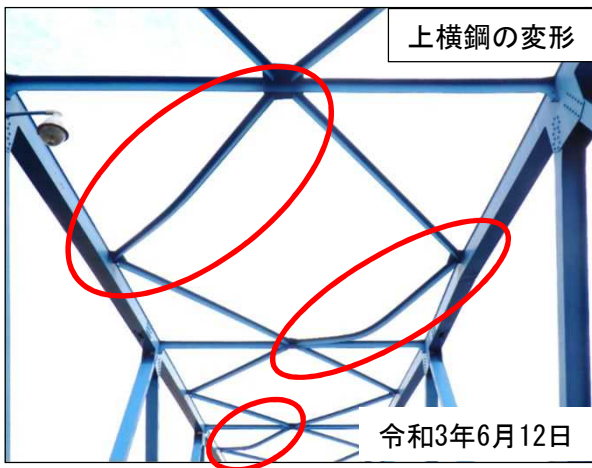
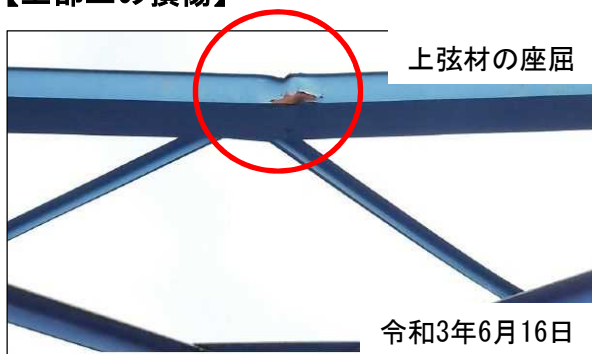


橋梁損傷状況

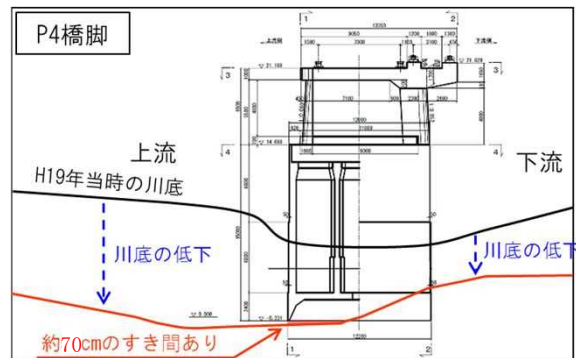
側面図



【上部工の損傷】



【下部工の損傷】



瀬替え等による緊急対策工事について

被災直後



P4
橋脚

木曽川

令和3年5月31日(月)

【目的】

- ①川底の洗堀を防止
 - 1) 瀬替え（新たな流路）の造成
 - 2) 上流部の締切
- ②橋脚周辺を固定し、これ以上の橋の変形を防止
 - 1) ヘリコプターによる袋詰め玉石の投入
 - 2) 橋脚周辺の埋土（ブロック等の補強材）
 - 3) コンクリートによる橋脚底部の固定

現 状



締切完了 令和3年7月18日(日)

P4
橋脚

令和3年7月31日(火)